あとがき

今年度5冊目の理学部ニュースをお届けします。今号の「専攻の魅力を語る」は天文学専攻で、星や銀河のきれいな写真を掲載することができました。「理学のキーワード」も順調に5回目を迎え、マニアックなものから新聞でもみかける言葉まで揃えることができました。楽しんで読んでいただけると幸いです。

編集を担当していて毎回おもうのは、理学部で扱う研究対象の幅の広さです。そのダイナミックレンジの広さたるや、他学部の追随をゆるさないこと請け合いです。今号に出ている中では、いちばんでかいものは銀河団(銀河の群れ)で、小さいものは陽子ペアです。ネアンデルタール人という人類の起源にせまる研究から、オゾンホールという人類の将来にかかわる問題まで。フィールドは、実験室にはじまり西アジアでの化石調査や南極観測、ついには宇宙空間へと観測衛星をうちあげてしまいます。編集委員をやっていて感じる楽しみは、このようにいろいろな、おもしろそうな事柄について、

執筆者の方々に「わかりやすく書いてください」と、読者を言い訳にして臆面もなく言えることです。いちおう「駒場生にもわかるように」とお伝えしていますが、実際のところわたし自身は「わたしにもわかるようにお願いします」と心の中ではつぶやいています。この宝箱のような理学部(しかもその宝箱は日々成長し続けます)からひとつひとつの宝石を取り出して、読者のみなさんにお届けするのが理学部ニュースの仕事だと心得ています(半分は自分の楽しみでもありますが)。

さて今号のトピックスにも紹介されていましたが、2007年度から理学部にあたらしい学科、生物情報科学科が新設されます。生物と情報という今まさに旬な組み合わせですから、またおもしろい話題を理学部ニュースにも提供していただけると期待しています。また、編集委員会にも、あたらしいメンバーが加わりました。柴田有さんです。あたらしい視点からの活躍を期待します。

横山 央明(地球惑星科学専攻 助教授)

马第38巻5号

発行日: 2007年1月20日

発 行:東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒 113 - 0033 東京都文京区本郷 7 - 3 - 1

編 集:理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会

牧島 一夫(物理学専攻)maxima@phys.s.u-tokyo.ac.jp

横山 央明 (地球惑星科学専攻) yokoyama.t@eps.s.u-tokyo.ac.jp

上田 貴志 (生物科学専攻) tueda@biol.s.u-tokyo.ac.jp

米澤 徹(化学専攻)yonezawa@chem.s.u-tokyo.ac.jp

渡辺 正昭(庶務係)mwatanabe@adm.s.u-tokyo.ac.jp

加藤 千恵 (庶務係) c-kato@adm.s.u-tokyo.ac.jp

勝見 順恵 (庶務係) katsumi@adm.s.u-tokyo.ac.jp

e-mail: kouhou@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP 担当:

柴田 有 (ネットワーク) yuu@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP &ページデザイン:

大島 智 (ネットワーク) satoshi@adm.s.u-tokyo.ac.jp

印刷・・・・・・・・・三鈴印刷株式会社